



堀田隆一研究会

オープンゼミ 大学院棟 5F 353-C 教室

11/17(火)12/1(火)12/8(火)2 時限 (10:45~)

途中参加、退室可。ゼミ生一同お待ちしております！

INFORMATION

堀田隆一研究会 Twitter @hotta_seminar

オープンゼミの情報や、活動内容について炎上しない範囲でつぶやいています。過去の合宿や懇親会の写真などもアップするので、研究会の雰囲気を知りたい方は是非のぞいてみてください。

堀田先生のブログ 「hellog~英語史ブログ」

<http://user.keio.ac.jp/~rhotta/hellog/>

堀田先生が英語史を中心としたテーマで書かれているブログです。入門編から専門的なことまで多岐に渡っているので、研究会選び以外にも役立つこと間違いなしです。ただし、内容についてはゼミ生も全てを理解出来ているわけではないので、安心してください。

Q & A

・そもそも堀田ゼミとは？

⇒英語史・英語学が研究対象の基本ですが、ゼミ生の研究テーマは多様で、言語学、英語教育などにも及びます。研究対象の裾野が広く、**どのテーマにも堀田先生の幅広い知識による適切なアドバイスを頂けるため、その可能性は無限と言えるでしょう。**

・主な活動内容は？

⇒2015年度は、毎週火曜日の2時限に大学院校舎の5階、353-C教室にてゼミは行われています。4年生は卒論、3年生は興味のあるテーマについて発表し、質疑応答や今後の方針について議論をしています。

授業内での活動以外にも、ゼミ合宿や懇親会などが数多く開催されるので、**コミュニケーション能力に障害のある人でも必ずや楽しめる研究会です！**

・堀田先生はどんな方？

⇒英語史、という一見難解なテーマを分かりやすく教えて下さる非常に寛大な先生です。研究テーマがはっきりしないという学生も、様々な観点からのアプローチについてのアドバイスを頂戴しています。

また、懇親会などの授業以外の場でも、**学生と同じ目線に立って楽しむ時間を大切に下さるので、安心して研究に取り組むことができます。**

英語史の授業を受けて、その授業内容や堀田先生ご自身に興味を持った！という2年生は是非堀田研究会へ。堀田先生と濃密な時間を過ごせます。

・研究会の雰囲気、どんな人が向いているか？

⇒堀田研究会は先生を始めとして、学生同士にも壁がなく、学年を越えて仲の良いアットホームな雰囲気です。ゼミ生は普段、様々なコミュニティに所属しているため、バラエティ・個性に富んだメンバーによって構成された研究会と言えるでしょう。それぞれ互いの価値観を尊重し、ゼミに参加しています。

研究テーマについても、幅広く取り組めるので、自分が納得いくまで追求することができます。英語史に興味のある方はもちろん、**ゼミを楽しみたい方、まだ「ゼミ」や「研究テーマ」というものに漠然としたイメージしか持てずにいる方、様々なこととゼミを両立したい方、そんな学生には堀田研究会をおすすめします！**